

～茨城港常陸那珂港区 長周期波対策施設（一部完成）～

北防波堤側の捨石堤（延長約190m）が完成しました

茨城港常陸那珂港区は、長周期波（周期が30秒～300秒のゆっくりではあるが非常にエネルギーの大きい波）に悩まされてきました。長周期波は、特に大型船に作用すると、波高が数cmであっても係留時の固有周期と共振して、船を動揺させて荷役不能にさせるほか、係留索の切断、岸壁との激突などによる船体の損傷などの障害を起こします。

関東地方整備局 鹿島港湾・空港整備事務所では、長周期波の対策として、常陸那珂港区北防波堤港内側及び仮置堤北側に捨石によるマウンド（捨石堤）を築造し、港内における波の増幅を防ぐこととしています。

北防波堤側の捨石堤（延長約190m）は、ガット船等により捨石約18.6万m³(NET)を投入し、平成22年12月に完成しました。仮置堤側は、現在工事中ですが、平成23年3月に完成予定です。

